

日本企業の海外進出が加速する中、英語力の必要性はますます高まるばかり。しかし、実際にビジネスで英語を使いこなせる人材はまだ不足しているのが現状です。

中学・高校・大学と少なくとも6-10年は英語を学んだのに使えないというのはなんとも残念なことです。

なぜ「英語が使えない」のか？答えは簡単。
「英語を使う機会がなかった」からです。
「英語を使おうとしなかった」からです。

この現状にささやかな抵抗を試みて15年前に設立したのが“英語を話す機会と楽しさを提供する”英会話カフェ **My English Room** です。外国人と英語で何かを話すことが特別なことではなく、ごく自然で当たり前だと感じられる日本人であってほしい。そう願ってのことです。この試みはおかげさまでたくさんの方に圧倒的な支持され、感謝の言葉を毎日いただいています。ありがとうございます。

しかし、「英語を話す」のではなく、「英語で話す」ためには前提として「何を」話すのか、その中身が大切です。また、相手の言うことを理解して自分の意思を伝えるためにはリスニングの力が十分に備わっていることが大切です。

この両方の命題を解決するのに最適なのが「ニュースを英語で聴く」茅ヶ崎方式で学習することでした。NHKのニュースを英語で聴くようなものだと考えてください。英語のボキャブラリーとリスニング力がつくだけでなく、様々なジャンルの時事問題や社会常識に強くなります。

NHK英語放送のベテラン記者が「日本人英語」に対する危機感から30年以上も前に開発した茅ヶ崎方式英語学習プログラム。以来その本質を変えることなくコツコツと積み重ねてきた実績は英語学習の王道として大学やECCなど大手英語スクールでも認められ、特に上級者向けの教材として活用されています。

今、日本人に必要なのは、英語による対話の能力であると思います。対話につながる「本物の英語力」をつけるには茅ヶ崎方式をおすすめします。

<ニュースを英語で聴き><カフェで外国人と語る>
そしていつかあなたの夢、未来につなげよう！

Akiko